

家さかえっぺ登録

高齢になり認知症になると、判断能力や記憶力が低下して、道に迷ったり、自分の家が分からなくなってしまう場合があります。

そこで、あらかじめ高齢者の情報を南陽市(福祉課)に登録しておくことで、実際に行方不明になったとき、捜索に必要な情報を素早く関係機関に提供することができ、早期発見・早期保護につながります。

また、登録者を警察が保護したときに、早期に身元を確認し、いち早くご家族に連絡することができます。

対象となる方

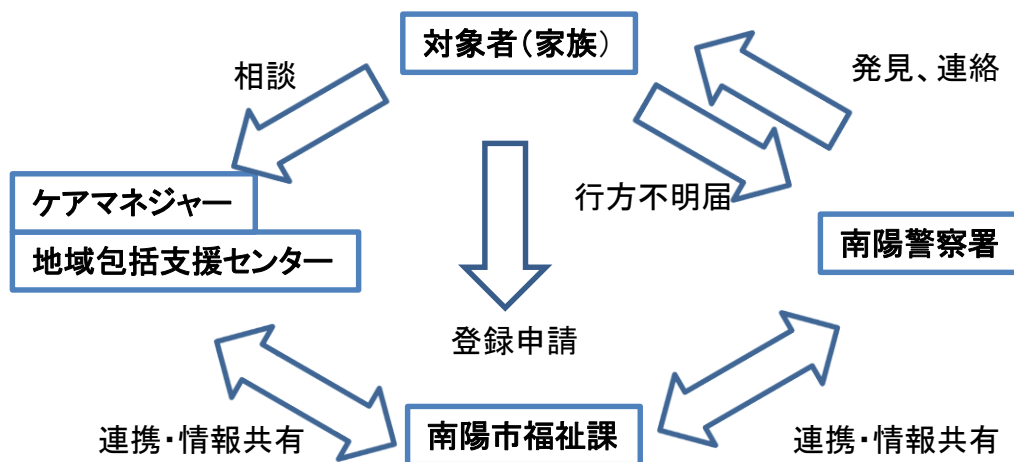
在宅で生活しているおおむね65歳以上の方で、認知症等により徘徊のおそれがある方

登録方法

登録を希望される方は、地域包括支援センターまたは担当ケアマネジャーにご連絡ください。地域包括支援センター職員がご自宅に伺い、手続きについて説明いたします。

登録後は

登録された方の情報は、地域包括支援センターと警察署で共有します。また、年1回程度ご本人の状況を確認し、登録情報を更新します。なお、登録情報は、ご希望があれば削除することもできます。



お問い合わせ先

吉野・金山・宮内・漆山・中川地区
梨郷・沖郷・赤湯地区

南陽市地域包括支援センター ☎40-1646(内線284・287)
南陽市社会福祉協議会地域包括支援センター ☎50-1018